

【ACKグループ 第20回定例会を開催 連携強化など一丸で推進】

第20回定例会を開催

連携強化など一丸で推進

ACKグループ

ACKグループは6日、「第20回ACKグループ定例会」を開催した。写真。会場に加え、TV会議やインターネットライブ中継で接続した全国20か所以上の拠点から、多数のグループ各社の役員が出席した。定例会は、中期経営計画ACKG2013の強化方針である「個の強化」



「連携の強化」「3軸市場の競争力強化」をグループ全社が一丸となって推進するための場と位置付け、グループ各社における重点化プロジェクトの取り組みを紹介している。今回は、7件のプロ

ジェクトの成果と今後の展開が発表され、質疑応答が行われた。

最後に、野崎秀則社長が、「2020年の目標達成に向け、重点化事業のビジョン、戦略を見据えながら、重点化プロジェクトを展開することが重要だ。また、収益性のあるプロジェクトモデルが多く創出されるよう、長期的な展望を持って『個の強化』『連携の強化』を着実に進めてほしい」と締めくくった。発表に対しては、出席した役員によるインターネット投票を行い、最優秀賞1件、優秀賞2件を表彰した。発表プロジェクトは次の通り。

「インフラ保全・運営管理」基礎自治体での包

括管理業務に向けたグループ連携戦略と具体的なプロジェクト紹介（オリエンタルコンサルタンツ）▽空間情報技術（FOCUS等）を活用した既設橋梁計測の高度化（エイテック）▽FOCUSの適用事例と今後の活用検討（アサノ大成基礎エンジニアリング）

「防災」路線選定におけるLPI図を用いたリスク評価の効率化（オリエンタルコンサルタンツ）▽LPIデータを用いた堤防リスクポイント抽出作業の効率化（中央設計技術研究所）

「交通（高度化・総合化）」生活道路交通安全対策の事業戦略（エイテック）

「地域活性化」観光情報配信サービスプロジェクト（リサーチアンドソリューション）